

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (学術論文) 通常排尿時と尿意抑制後排 尿時の血圧および心拍数の 変化	共	平成 23 年 3 月	広島国際大学看護 学ジャーナル, 8(1), pp.27-38.	日常生活における排尿時の循環動態変化と季節差を調べるため、健康女性を対象に通常排尿時と尿意抑制後排尿時の血圧、心拍数を測定し夏期と冬期で比較した(12 頁)。 (松本睦子、俵由美子) 担当部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能。
2 (学術論文) 看護師の表情の違いが対象 者の自律神経活動に及ぼす 影響	共	平成 27 年 3 月	広島国際大学看護 学ジャーナル, 12(1), pp.13-23	術後急性期の模擬患者を対象に、笑顔と無表情という異なる表情での看護師の介入により、対象者のリラクセーションに違いが生じるかどうかを生理学的指標から明らかにした。笑顔での介入は、対象者の自律神経活動、心拍数、呼吸数を安定化させることから、リラクセーション介入として活用できることが示唆された(11 頁)。 (松本睦子、俵由美子、濱井和子、齋藤愛、島谷智彦) 担当部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能
3 (学術論文) 看護師の表情の違いが対象 者の心拍変動と皮膚コンダク タンスに与える影響 —男女差からみた検討	共	平成 29 年 3 月	広島国際大学看護 学ジャーナル, 14(1), pp.3-17	笑顔と無表情という異なる表情での看護師の介入により、対象者のリラクセーションに違いが生じるかどうか、SC(皮膚コンダクタンス)を分析に加え、LF/HFとSCが同様の反応を示すかどうか検討した。さらに、笑顔での看護介入がもたらす自律神経活動の変化に男女差があるかどうか男女別に比較した(14 頁)。 (松本睦子、俵由美子、濱井和子、齋藤愛、大田奈緒、島谷智彦) 担当部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能
4 (学術論文) 足関節自動運動および間欠 的空気圧迫による運動が循環 動態に及ぼす影響	共	平成 29 年 3 月	広島国際大学看護 学ジャーナル, 14(1), pp.31-43	健康者を対象に、連続指血圧測定装置を用いて、足関節自動運動および間欠的空気圧迫装置での運動 15 分間、運動終了後 15 分間の血行動態パラメータの経時的変化を調べ、循環動態への影響を検討した(13 頁)。 (俵由美子、松本睦子、島谷智彦) 担当部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能
5 (報告・発表) 看護師の表情の違いが対象 者の自律神経応答に与える影 響の男女差	共	平成 27 年 12 月	第 35 回日本看護科 学学会学術集会, 広島市	健康者を対象に、看護師の表情によって自律神経活動の影響に男女差があるかどうかを検討した(1 頁)。 (松本睦子、俵由美子、濱井和子、齋藤愛、大田奈緒、島谷智彦) 担当部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能。